

出題範囲:不定詞(3用法)・動名詞+1学期の復習(中2・2学期前半)	時間:45分	難易度:発展
------------------------------------	--------	--------

このテストのストーリー 10月、あなたの家がホームステイの受け入れ先に決まりました。オーストラリアの大学生 Jack(ジャック)が、来月やって来ます。自己紹介ビデオを見て、チャットで「したいことリスト」を聞き、歓迎の準備をして、最初の返信メールを書く――すべての問題が「Jackを迎える英語」です。(物語は期末テスト＝来日したJackとの日々続きます)

※設計サンプル(ひな形)です。Word版で自校の範囲・固有名詞に差し替えて使えます。相手や目的を意識して、自分の言葉で表現しよう。

大問1 リスニング Jackの自己紹介ビデオと、歓迎会準備の対話を聞いて答えよう。 知技・思判表 /20点

場面 ホームステイでやって来るJackから、自己紹介ビデオが届きました(Part A)。放課後、あなたはRikuと歓迎会の相談をしています(Part B)。返信のネタ帳を作るつもりで、メモを取りながら聞きましょう。放送はそれぞれ2回流れます。

Part A Jackからの自己紹介ビデオを聞いて、「Jackメモ」の空らんを日本語で埋めよう。(各2点)

将来の夢	(①)	好きな日本食	(②)
週末に楽しむこと	(③)	日本でしたいこと	(④)

⑤ メッセージの最後の「Jackからの質問」に答え、その理由や目的(～するため)を1文続けて、英語2文で書こう。(3点)

Part B 放課後、あなたとRikuが歓迎会の相談をしています。2人の対話を聞いて答えよう。((1)～(3)各2点)

(1) 歓迎会でJackといっしょにすることは何ですか。日本語で。	()
(2) そのために必要なものは何ですか。 ア カメラとアルバム イ 筆と紙 ウ ギターと楽譜	()
(3) Jackが(音楽で)好きなことは何ですか。日本語で。	()
(4) この対話のあと、2人が放課後にしそうなことはどれですか。(3点) ア 歌の練習をする イ 書道の道具を買いに行く ウ 剣道の見学に行く	()

大問2 文法・語い チャットとメモが成り立つように、()の英語を完成させよう。

知識・技能

/16点

場面 Jackが学級の交流チャットにゲスト参加しました。「日本でしたいこと」の話です。

Jack: Hi, everyone! I'm Jack from Sydney.

You: Welcome! We have places(①)visit together.

Jack: Thanks! I want to(②)kendo in Japan.

You: Cool! My brother (③) kendo every day.

Jack: Great! I like (④) photos of temples.

You: Nice! What do you want(⑤)eat here?

Jack: Sushi! And I enjoy (⑥) at home.

You: Good! We (⑦) sushi last month.

Jack: I can't wait(⑧)see you all!

※会話が成り立つように自分で考えて補おう。すべて1語。(各2点)

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧			

大問3 場面のやり取り Jackとのやり取り。それぞれの場面に合う英語はどれ？

思・判・表

/8点

場面 来日前のビデオ通話と、来日後の場面を思いうかべて答えましょう。

場面に合う英語を選ぼう。(各2点)

(1) ビデオ通話でJackに「日本で何がしたい？」とたずねるなら？ ア What are you doing? イ What do you want to do in Japan? ウ Do you want me?	()
(2) 来日したJackに「何か飲むものはいかが？」とすすめるなら？ ア Do you drink? イ I drink water. ウ Do you want something to drink?	()
(3) Jackが「写真を撮るのが好き」と言いました。返すなら？ ア Let's take many photos together! イ No photos, please. ウ I took a photo.	()
(4) 通話の終わりに「会えるのが待ちきれない」と伝えるなら？ ア I waited yesterday. イ I can't wait to see you! ウ Don't come early.	()

2学期 中間テスト(英語)(つづき)

Class____ No.____ Name_____

大問4 資料の読み取り したいことリストと体験教室のお知らせを読んで、Jackのプランを考えよう。

知技・思判表

／18点

場面 Jackから「したいことリスト」のメールが届きました。町の体験教室のお知らせと見くらべます。

JACK’S WISH LIST (mail)		TOWN CULTURE CLASSES	
1. Try kendo — my dream! 2. Make Japanese food 3. See an old castle I’m free on Saturday afternoons, and after 5 p.m. on weekdays. I want to join a class to learn!		Kendo: Sat 10:00–11:30 a.m. / Gym (Wednesday class: 5:00–6:30 p.m.) Cooking (Japanese sweets): Sat 2:00–3:30 p.m. / Kitchen Room 500 yen for each class. Sign up: by Nov. 7, at City Hall	
(1) 2枚の資料から読み取ろう。(各2点) ① 土曜の剣道教室の場所は？	()	② 教室の参加費は1回いくら？	()円
③ 申しこみの締め切りは11月何日？	11月()日		
(2) Jackが土曜に参加できるのはどちらの教室ですか。(記号2点) A 剣道教室(土曜) B 料理教室		()	
そう考えた理由を、Jackの空き時間と、お知らせの内容の両方にふれて日本語で書こう。(3点) _____			
(3) リストの希望(剣道・料理)の両方に応える1週間のプランを、2枚の資料の情報を使って日本語で書こう。(3点) _____			
(4) (3)のプランのポイントを、Jackに伝える英語1文にしよう。(4点) _____			

大問5 読解 2学期前半に学習した教科書の文章を、もう一度読んで答えよう。 知技・思判表 /18点

場面 Jackに「教科書でどんな話を読んでいるの?」と聞かれました。内容を思い出しながら読み直します。

▼ 本文貼り付け枠(Word版で、2学期前半に学習した教科書の本文・説明文をここに貼り付け)

問1 この文章に合うタイトルを選ぼう(選択肢は本文に合わせて先生が作成)(3点)	()
問2 本文の内容と合っていれば○、ちがっていれば×を書こう。①～③(各2点)	①()②()③()
問3 下線部の語の意味を、前後の文から推測して選ぼう(3点)	()
問4 下線部について、理由や気持ちを、本文の言葉を手がかりに日本語で説明しよう。(3点)	
問5 本文のテーマについて、あなた自身のことを英語2文で書こう。(3点)	

2学期 中間テスト(英語)(つづき)

Class____ No.____ Name_____

大問6 ライティング Jackに最初の返信メールを書こう。テーマは「あなたを待つわたしたち」。

知技・思判表

場面 Jackへの最初の返信メールを書きます。テーマは「あなたを待つわたしたち」。いっしょにしたいことを伝えて、来日を楽しみにしてもらいましょう。

／10点

条件 ①あいさつと自分の名前 ②「いっしょにしたいこと」を1つ以上 ③Jackの趣味にふれる一言 ④Jackへの質問を1文 ⑤歓迎会の紹介を1文(We're planning ～. / We want to ～.)

35語程度の英語で。読み手(Jack)に伝わるかどうかも採点します。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Jackに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

大問7 発展 Jackからの追伸メッセージに返信しよう。

知技・思判表

／10点

場面 メールを送った数日後、Jackからこんな追伸が届きました。

Thank you for your mail! I'm so happy now.
I want to ask two things. What do you want to do with me first?
And is there anything to bring from Australia? - Jack

Jackの2つの質問(どちらも不定詞の質問)に答え、Jackへの質問を1文加えて、3文以上の英語で返信を書こう。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Jackに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

書き終わったら見直しチェック ☐ 大文字・小文字(文頭・I・名前) ☐ 文末のピリオド／? ☐ 動詞の形(want to+原形・enjoy / like+～ing) ☐ 読む相手(Jack)に伝わる内容か

1 テスト設計表(何を・どの場面で・どの観点で測るか)

作問はこの表から始めます。大問を作ってから観点を後づけするのではなく、測りたい力に場面を与えるのが順序です。観点の配点バランスは 知識・技能 50点／思考・判断・表現 50点(発展版は記述・統合を増やし思判表を厚めに)。

大問	場面・課題	測る力	観点	配点
大問1	ホームステイ相手の自己紹介ビデオと、歓迎会準備の対話を聞き、メモの整理と行動の予測をする	夢・好み・希望の聞き取り(知技)／状況からの判断・聞いて自分のことを書く(思判表)	知技・思判表	20(2点×7・3点×2)
大問2	ホームステイ相手との受け入れ前チャット・メモが成り立つように語形を判断する	文脈の中で 不定詞(to+原形)・動名詞(～ing)を正しく使う+1学期の復習(比較は範囲外＝期末で扱う)	知技	16(2点×8)
大問3	受け入れ前後の場面(希望をたずねる・出迎え・すすめる・趣味への反応・別れ)で適切な応答を選ぶ	目的や場面、状況に応じて表現を選択する	思判表	8(2点×4)
大問4	したいことリストと体験教室のお知らせを読み、相手の空き時間と希望に合うプランを選んで伝える	資料の読み取り(知技)／情報を結びつけて判断し、英語で伝える(思判表)	知技・思判表	18(2点×4・3点×2・4点×1)
大問5	教科書本文(貼り付け枠)を「要旨→事実→語句推測→推論→自分」の5層で読む	概要・要点の把握、語句推測(知技)／本文をふまえて表現する(思判表)	知技・思判表	18(2点×3・3点×4)
大問6	ホームステイ相手への最初の返信メール(いっしょにしたいこと)を書く	条件に沿って、読み手を意識して希望・計画を書く(評価規準・評価基準は次ページ)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)
大問7	ホームステイ相手からの追伸(不定詞の質問2つ)を読んで返信を書く	読んで理解したことに応じて書く(読む→書くの統合)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)

2 リスニング台本(2回読み・自然な速さで)

(2sec)(3sec)はポーズの秒数です。ALTに依頼する場合はこの台本をそのまま渡せます。

Part A(Jackからの自己紹介ビデオ)
Hello! My name is Jack. I'm a college student in Sydney. (2sec)
I study Japanese because I want to be a Japanese teacher. (3sec)
My favorite Japanese food is curry and rice. (2sec)
On weekends, I enjoy taking photos. (2sec)
In Japan, I want to try kendo. That's my dream! (3sec)
Now, here is my question. What do you want to show me in your town? Bye! (3sec)

Part B(放課後、あなたとRikuの相談)
Riku: Jack comes next month! What should we do at the welcome party? (3sec)
You: He wants to try Japanese things. Let's do calligraphy together. (2sec)
Riku: Good idea! What do we need to do it? (2sec)
You: We need brushes and paper. I have many brushes at home. (3sec)
Riku: Nice. Oh, does Jack like music? (2sec)
You: Yes, he likes singing! Let's sing a Japanese song for him. (3sec)
Riku: Then I want to play the guitar. (2sec)
You: Perfect! Let's meet after school to practice the song. (2sec)
Riku: OK, see you then!

3 解答例・許容範囲

大問1	A:①日本語の先生 ②カレーライス ③写真を撮る ④剣道(をやってみる) ⑤例:I want to show you our castle.(内容自由。発展は To take photos together! など目的・理由の2文目で満点) B:(1) 書道 (2) イ (3) 歌うこと (4) ア
大問2	① to ② try ③ practices ④ taking ⑤ to ⑥ cooking ⑦ made ⑧ to ⑨ swimming ⑩ has ※①⑤⑧は不定詞のto、②は原形、④⑥⑨は動名詞。③⑩は三単現・⑦は過去形の維持。許容解は採点前にそろえる。
大問3	基礎・標準版:(1) イ (2) ア (3) ウ (4) ア (5) イ / 発展版(4問):(1) イ (2) ウ (3) ア (4) イ
大問4	(1) ①体育館(Gym) ②和菓子(Japanese sweets) ③500円 ④7日 (2) B / 理由:土曜の剣道教室は午前・Jackの空きは土曜午後(両方への言及で満点、片方は部分点2点) (3) 水曜夕方の剣道教室なら平日5時以降が空いているJackも参加できる(発展は土曜＝料理＋水曜＝剣道の両立で満点) (4) 例:You can join the Wednesday kendo class to learn!(情報を使った1文なら可。英文＝2＋情報＝2)
大問5	貼り付けた本文に合わせて作成。問1の誤答は要旨とずれる同話題タイトルを2つ。問2の×文は本文と1か所だけ変える。問3は未習語を下線に。問4は手がかり語を決めて採点。

4 ライティングの評価規準・評価基準(作問時に確定＝採点のブレを防ぐ)

評価規準(のりじゅん)＝「おおむね満足できる」状況(B)を文章で決めたもの。評価基準(もとじゅん)＝a/b/cの段階と点数の物差し。国立教育政策研究所の参考資料の様式に合わせ、作問時にこの2つを確定してから出題します(採点のブレを防ぐ＝信頼性)。

評価規準(B)	初めて迎えるホームステイ相手に歓迎の気持ちを伝える目的に応じて、条件(いっしょにしたいことなど)を含むメールを、意味の伝わる英文で書いている。	
	思考・判断・表現(内容の適切さ)…6点	知識・技能(語数・正確さ)…4点
a	条件をすべて満たし、読み手(Jack)が早く行きたくなる工夫がある …6点	指定の語数を満たし、誤りがほとんどない …4点
b	条件をすべて満たしている …4点	誤りが一部あるが、理解に支障はない …3点
c	条件の一部を満たしていない …2点	語数不足、または支障のある誤りがある(伝えようとはしている) …1～2点

・「主体的に学習に取り組む態度」は点数化せず思判表と一体的に見る(国研の立場)。・言語材料は指定しない(「いっしょにしたいこと」の内容条件が不定詞を促す)。・want to going 型(to＋～ingの混同)は試みとして部分評価。返却時にto＋原形／enjoy＋～ingを指導。

5 自校仕様へのカスタマイズ(Word版)

固有名詞	Jack を自校の交流相手／ALTの知人設定に、Riku をなじむ名前に、体験教室を地域の実物に(問いの型は変えない)。
範囲の調整	比較は本版に出ない(期末版で「おすすめ比べ」として初登場)。動名詞が未習なら大問2の④⑥⑨を不定詞や現在形の空所に差し替え可。
大問5の本文	2学期前半の本文・説明文を貼り付け、問1のタイトル選択肢(正解1＋ずれる誤答2)、問2の○×文、問3の下線語を作る。
リスニング	Premium音声(英検方式の全英語進行・各2回読み・解答ポーズ入り)をそのまま再生して実施できる。自前で実施する場合は台本をALTに渡して録音、またはその場で読む(各2回)。目安:リスニング10分・大問2～5は25分・ライティング7分・見直し3分。
配点の調整	知技小問2点・思判表3点・応用4点・ライティング10点の刻みを保つと観点別の集計が簡単。中2の2学期は思判表を47点に。

